

〈喫煙室〉

♥ プレゼント ♥

統計課普及指導グループ

鯉渕 孝男



「あぶないよ！ バックでだよ!!」と叫ぶボーイソプラノが今なお耳を離れずにいる。

声の主は、ある病気のために車椅子での生活を余儀無くされていた、小学生の黒目勝ちの大きな目がくりくりとよく動く、くりくり坊主の真ん丸顔の少年だった。

私が養護学校に勤務していた時のことである。

雲一つない秋空の下に連れ出そうと私が彼の車椅子を押して、教室から前庭に続くスロープに差し掛かった時に彼は叫んだのである。しだいに座らなくなる首を精一杯上に向けて、それで足りない分は大きな瞳を上瞼に隠れてしまうぐらいに上目使いにして、まさしく必死の形相で叫んだのだ。

教室と前庭を繋ぐスロープは2mほどで、傾斜もそれほど急な設計ではなく、彼の腹部は車椅子にベルトでしっかりと固定されていたこともあり、私は前進のままそのスロープを下りようとしたのだが、私の目にはたいしたことなく見えるスロープが、身体がままならぬ彼にとっては、長く、なによりも急であり、恐怖を感じるに充分だったのである。

私にほんの少しの余裕があれば察しのつくことであった。

車椅子の向きを変え、後ずさりしながら無事スロープを下りた後、彼はまだ緊張の完全には解け切らぬ顔で、

「おっこっちゃうよ」

と言って、真っ白だけれど隙間のある大きな前歯を剥きだしにして私に笑いかけた。

彼の精一杯の笑顔、恐らくは私への心尽くしてあろう笑顔のプレゼントに、私は自分の思慮の足りなさを恥じると共に、咄嗟に私の気持ちを察してくれた彼の心の広さに感激したことを思い出す。

日増しに自由を奪われていく肉体と、日々刻々と削られゆく生命を小さな体で精一杯支えつつ、彼はいとも易く今なお私の叶わぬことを成し得ていた。

彼の生活は外見からは決して余裕のあるものとは言えないだろうし、事実彼は不自由な中で生きることに懸命であった。にもかかわらず、不自由なく見える私などよりはるかに相手のことを考える心の余裕を持っていた。

あの日のように空が高く澄み切った日に、久し振りにかつての職場を訪ねた私は、彼の笑顔を再び見ることができなくなつたことを知らされ、在るべき場所に彼の手擦れた車椅子はなくなっていた。

今年も県庁前の桜は満開となり、真新しいランドセルを背負った小学生が元気に歩いている。

時折上がる歓声に、人懐こい彼の笑顔と声が鮮明に蘇る。咲き誇る花を透かしてもなお青い雲一つない空も、季節こそ違うがどこかあの日の空に似ているように思え、彼が今にも花の陰から飛びだしてくるような気がしてしまう今日この頃である。

【新着資料案内】

この資料は、平成3年3月中に行政情報センター・統計資料コーナーに到着した主なものです。ご利用下さい。
行政情報センター 本庁舎地下1階 TEL 0292-21-8111(内線2238・2239)

行政資料名	発行所(者)	行政資料名	発行所(者)
中央省庁関係			
統計局・統計センターのしごと 民間企業資本ストック確報 昭和40年～平成元年度	総務庁	茨城県蚕業試験場報告 第44号 茨城県蚕業試験場年報 平成元年度	蚕業試験場 〃
平成元年度 民間非営利団体実態調査報告	経済企画庁	茨城における都市景観形成に関する提言 平成2年8月	都市計画課
平成元年 林業生産統計年報 1990年 世界農林業センサス結果概要〔V〕	〃 農林水産省	生涯学習をすすめるために 第2集	生涯学習推進本部
関東の畜産統計(平成2年)	関東農政局	県内市町村関係	
平成2年度 茨城県漁業の動向付・平成元年 茨城県農林水産統計年報(水産編)	関東農政局 茨城統計事務所	住居表示新旧・旧新対照表 平成3年3月11日施行	藤代町
平成元年 特定サービス産業実態調査報告書 物品貿易業編 情報サービス業編 広告業編	通商産業省	都道府県関係	
昭和63年商業統計表	〃	昭和63年度 県民経済計算年報 —みやぎの統計のすがた—	宮城県
平成元年度 郵政行政統計年報 郵便編	郵政省	昭和63年度 県民経済計算 平成2年11月	埼玉県
平成元年度 建設活動の概要	建設省	さいたまけん県勢要覧 1990 資料目録 分類番号順総目録 ①A～G	〃
茨城県関係		資料目録 分類番号順総目録 ②H～Q 昭和63年度 神奈川県県民所得統計 100の指標 統計からみた富山 平成2年版	神奈川県
平成3年度予算等に関する知事説明要旨 平成3年2月14日開会 平成3年第1回茨城県議会定例会議案(第3綴)	財政課	石川県民所得 昭和63年度 平成2年度 学校基本調査結果報告書 ぎふ県勢要覧 1991	富山県
茨城県石油コンビナート等防災計画 茨城県石油コンビナート等防災計画附属資料 規定編 平成2年11月 事業所名覧 平成2年11月	消防防災課	昭和63年度 静岡県の県民経済計算 愛知の県民経済計算 昭和63年度 平成元年 三重県消費者物価地域差指数 三重県の人口・平成2年国勢調査速報 集計結果及び人口動態	石川県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県
茨城県における今後の社会福祉の基本的方向について 国民健康保険疾病分類統計表 平成2年5月診療分	社会福祉課	昭和63年度 県民所得統計推計結果報告書 平成2年度 学校基本調査報告書 香川県の工業 —平成元年工業統計調査結果報告—	奈良県 香川県
平成元年度 老人等医療費支給制度事業状況 平成元年度 国民健康保険事業状況 いばらき文化振興指針 —地域文化創造のために—	医療福祉課	平成元年 香川県の賃金・労働時間 及び雇用 —毎月勤労統計調査地方調査結果報告—	〃
中小企業の賃金事情 平成2年度 平成2年版 茨城の労働経済 茨城県農業振興の基本方策 —21世紀に向けた活力ある茨城農業をめざして—	県民生活課	長崎県勢要覧 平成2年版	長崎県
茨城県畜産試験場研究報告 第15号 乳牛の分娩前後の飼養法に関する研究	労政課	公社・会社・団体等関係	
	農政企画課	日本と中国における産業協力 一日中産業協力シンポジウムより 世界各國要覧 1991	総合研究開発機構
	畜産試験場		二宮書店

経済動向

国内の動き

● 大蔵省 不動産融資を総量規制

大蔵省は、3月27日地価高騰を防ぐ目的で金融機関の不動産業向け融資について、融資残高を規制する「総量規制」を4月から実施することを決め、同日各金融機関に通達した。具体的には、前年同期比の伸び率を総貸出残高の伸び率以下に規制するもので、総貸出しの伸び率が10%以内な

ら、土地関連融資も10%以下に抑えなければならない。総量規制は列島改造計画で地価高騰した昭和48年以来17年ぶり。一方、国土庁は監視区域の指定強化など地価上昇抑制を地方自治体に要請する。

(3月28日 日経)

● GNP、年3.0%に減速

経済企画庁が3月16日に発表した国民所得統計によると、89年10~12月期の実質経済成長率は前期比0.7%、年率換算した瞬間風速で3.0%と7~9月の前期比2.9%(年率12.1%)成長から大幅に低下した。輸出の減少で外需が成長の押し下げ要因として働いたほか、個人消費、民間設備投資

も伸びが鈍化した。企画庁は「成長率が低下したのは7~9月期の高成長の反動で、景気拡大の勢いに変化はない」と判断し、89年度の政府経済実績見込みの実質4.6%成長を十分達成できるとみている。

(3月17日 日経)

● 公示地価 大阪圏53%の急騰

国土庁の3月23日付の官報によると、この1年間の地価上昇率は全用途の全国平均で16.6%(昨年8.3%)と再び勝勢を強め、狂乱物価が落ちついた75年以降では一昨年(21.7%)に次ぐ高い伸びとなつた。大阪圏が53.9%と調査開始以来最高の上昇率となつたほか、昨年調査では沈静化して

いた東京圏の地価も7.2%上昇した。また、名古屋圏は19.9%と引き続き上昇ペースを速め、地方平均も11.7%でこの16年間で初めて2ヶタ上昇を記録、昨年から表面化した地方都市への地価高騰の波及傾向が一段と明確になった。

(3月23日 日経)

県内の動き

● 茨城県の「頭脳センター」内容固まる

頭脳立地法の適用に基づき茨城県などが県北の常陸那珂地区に設置する第3セクターの産業支援基盤施設(いわゆる「頭脳センター」)の内容が固まつた。国際化や情報化などの進展に対応して中小企業を中心とした製造業の2.5次産業化を進めるとともに、産業の頭脳部分に当たる民間企

業の研究部門などの集積を支援する。茨城ではこの種の施設は昭和63年2月設立のつくば研究支援センターに次いで2ヶ所目。センターの名称は「ひたちなか産業高度化センター」の予定である。

(3月14日 日経)

● 茨城へ工場進出148件

茨城県が3月17日に発表した平成元年の県内工場・研究 所立地動向(敷地面積1千平方メートル以上)によると、立地件数は148件で関東通産局管内(1都10県)で3位、敷地面積は289.9ヘクタールで1位となつた。首都圏にありながら地価が安く、常磐自動車道の整備や特急「スーパーひた

ち」の登場で都心への所要時間が短縮していることなどが理由とみられる。立地企業の内訳をみると、大企業による敷地面積3ヘクタール以上の大規模立地件数は17件で、全国1位となっている。

(3月18日 日経)